

新 CNIPR の新機能を検証する:

○田畑文也¹⁾, 伊藤徹男²⁾

富士フイルム株式会社¹⁾, アジア特許情報研究会²⁾

〒421-0396 静岡県榛原郡吉田町川尻 4000 富士フイルム株式会社¹⁾

Tel: 0548-34-5401 FAX: 0548-32-8286

E-mail: fumiya_tabata@fujifilm.co.jp

To verify the new function of New CNIPR:

TABATA Fumiya¹⁾, ITO Tetsuo²⁾

Fujifilm Corporation¹⁾, Committee on Asia Patent Information²⁾

Fujifilm Corporation¹⁾, 4000, Kawashiri, Yoshidacho, Hibara-gun, Shizuoka, Japan

Phone: +81-548-34-5401 Fax: +81-548-32-8286

E-mail: fumiya_tabata@fujifilm.co.jp

【発表概要】

中国特許データベース CNIPR が「新 CNIPR」として新たに登場し、類似特許検索や概念検索機能が追加された他、ワールドワイド検索におけるクロス言語検索機能など各種新機能が搭載された。

それら新機能について検証し、その有用性を明らかにする。

(参考)新 CNIPR DB URL <http://search1.cnipr.com/>

【キーワード】

特許データベース, アジア特許, 中国特許データベース, CNIPR,

1. はじめに

ここ数年、中国をはじめとするアジア諸国特許庁データベースが整備され、毎年のように新機能が追加されている。商用英語データベースでは得られない機能もあり、利用者にとってはうれしい反面、各国原語でアクセスしなければならない場面も多く、活用するには戸惑うこともあるのが現状である。

無料でアクセスできる中国特許データベースを挙げてみても、「中国特許庁データベース(SIPO)」の他、SIPO を作成している中国知識産権出版社が提供する「CNIPR」や最近話題となった「Baidu 百度」をはじめ、「中国專利信息中心(CPIC)」、中国特許に加え、US や EP など複数国を収録する「Patentics」「Pat365」「SooPAT」など、新たなデータベースが続々と現れてきている。

本報では、「SIPO」と並行して提供されている「CNIPR」が 2010 年 1 月から新しいバージョンを試験的にリリースし始めたのでその概要について報告し、利用者の便に供したい。

現行「CNIPR」は、検索機能だけを比較しても(表1)、中国特許庁の SIPO に比べ、英語データベースでは全文検索ができる、中国語データベースではクレームや全文検索の他、コマンド検索、登録特許、失効特許検索ができるなど多機能であるが、新 CNIPR ではさらに類似特許検索や概念検索機能まで追加された。また、外国特許検索も現行 CNIPR では別のデータベースとなっていたが、1つのデータベースでシームレスに検索できるようになった。

このように多機能な検索機能が追加されたが、ヘルプなどで示されているように問題なく、必要な情報を得ることができるかどうか検証したので報告する。

各国特許庁のデータベースの中には、

ヘルプに示されている演算子など、各種機能が働かないこともあるので個々に確認が必要である。

また、現行および新 CNIPR は、ダウンロードや解析機能など一部有料サービス部分もあるが、本報で検証報告するのは無料利用部分についてである(検索や表示(閲覧)機能についてのほとんどは無料で使うことができる)。

表 1 検索機能の比較

	SIPO	現行 CNIPR	新 CNIPR
抄録	○	○	○
全クレーム		○	○
全文		○	○
近接・隣接演算		○	○
コマンド検索		○	○
登録特許検索		○	○
失効検索		○	○
出願人異表記検索			○
相似性(類似)検索			○
知能(概念)検索			○
外国特許検索		別 DB	同一 DB



図 1 新 CNIPR の入口画面

2. 検証

新旧 CNIPR の機能について以下の項目について比較検討した。

2-1. 収録データの検証

「書誌収録」と「抄録・クレーム・全文」

の収録状況を公開日基準で調べた。

①1985年以降2010/7/21収録分までの「書誌収録」について、現行CNIPRと新CNIPRを比較した。

②2010/1以降2010/7/21収録分の最新分について、「太阳能电池 or 太阳能电池 or 太阳能发电 or 太阳光电 or 太阳能光电 or 太阳能聚光电 or 光电池」をキーワードとして「抄録」「クレーム」「全文」の収録を比較した。

2-2. 演算子

現行CNIPRは、SIPOや他の無料中国特許データベースと異なり、近接・隣接演算子などが利用できるが、これら近接・隣接演算子を含む論理演算子が現行CNIPRと同様に機能するかについて調べた。

2-3. 出願人異表記表示・検索

新CNIPRでは、特定の出願人について社名の異表記を抽出してくれる機能が付加された。社名変更や、M&Aまたは合併及び買収などによる異表記をどの程度抽出できるかどうかについて調べた。

2-4. クロス言語検索

「二次検索」「フィルター検索」「同義語検索」機能などは、新旧両データベースとも同じであるが、新たに「跨语言(クロス言語)検索」機能が追加された。つまり、中国語キーワードで日本や米国などの特許を検索したり、英語キーワードで中国特許を検索できる機能である。

今年から始まったWIPOの「クロス言語検索」と同様の機能と思われる。

2-5. その他の新CNIPRの機能検証

さらに、知能(概念)検索や相似性(類似特許)検索などもできることになっており、これらについても検証した。

また、現行CNIPRでは、中国特許データベースとは別にUS,JP,GB,DE,FR,EP,WIPO,CHなど6カ国2機関の特許が検索できる外国特許データベースが用意されているが、新CNIPRでは、72の国・地域をシームレスにワールドワイドに検索できることになっている。この外国特許検索についても検証した。

3. 検証結果

3-1. 収録データの検証

「書誌収録」およびキーワード検索による「抄録・クレーム・全文収録」いずれも公報発行日を基準として収録数を比較したが、現行CNIPRと新CNIPRの収録は、全く同じであった。

新旧両データベースともクレームおよび全文の収録は、抄録収録より1週間程度遅れる模様であることも明らかとなった。(2010年7月26日検索で7月21日分が未収録であった。)

3-2. 演算子

「and」「or」「not」などの演算子は、「*」「+」「-」の記号演算子と共に新CNIPRでも機能するが、「adj(隣接演算子)」など近接演算子は新CNIPRでは機能しない。データベースマニュアル上は、利用できるようになっているため、いずれ利用できるものと思われる。

コマンド検索画面での複合検索も現行CNIPRと同様に機能することを確認した。

3-3. 出願人異表記検索

原則として、社名変更やグループ会社(子会社など)の異表記は抽出するが、M&Aまたは合併及び買収などによる、吸収前および合併前の会社名までは抽出しない。「安欺泰来制药(アステラス製薬)」で「山之内制药(山之内製薬)」「藤泽药品工业(藤沢薬品工業)」は抽出し

ない。(DWPIの出願人検索フォームでも同様である)

現行CNIPRでは、出願人異表記表示機能はないので、複数の異表記を容易に抽出できることは商用データベース並の機能といえる。

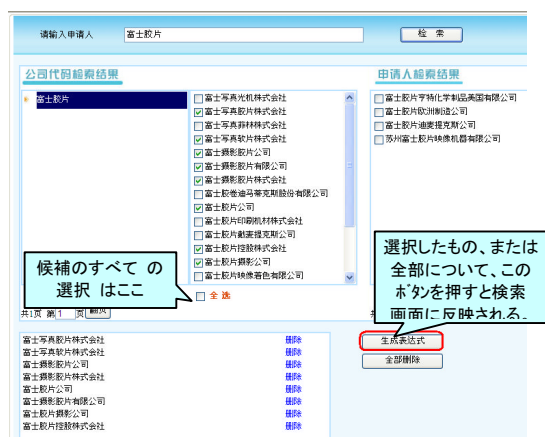


図 3-1 出願人異表記表示

3-4. 跨语言(クロス言語)検索

中国語で「太阳能电池(太陽電池)」と入力して、外国特許(例えばUS,JPなど(複数でも可))を選択すると「solar cell」などに翻訳されて検索結果は英語で表示される。逆に「solar cell」と入力して中国特許を検索すると「太阳能电池(太陽電池)」と翻訳されて検索され、中国特許が抽出される。ここでの検証は、特に異表記については考慮していないが、中国語⇔英語の機械翻訳が充分でないことが予想されるので、より精度よく検索するには異表記、同義語を併記して検索することが重要と考えられる。

表 3-1 クロス言語検索

2009年公開			
データベース	検索機能	太阳能电池	solar cell
CN	通常	551件 *1	0
CN	クロス言語	1713件 *1	692件 *1
JP	通常	0	26件 *2
JP	クロス言語	39件 *2	26件 *2
US	通常	0	208件 *2
US	クロス言語	259件 *2	254件 *2

検索は、「発明の名称」
 検索結果: *1 中国語、*2 英語

3-5. 知能(概念)検索

一応それなりの結果が抽出されるが、妥当性については、さらに検証数を増やして中身を比較する必要がある。

3-6. 相似性(類似特許)検索

抽出された特定の特許に対して、その出願日以前の特許、または出願日以後の特許、あるいは出願の前後を問わず、類似している特許を検索してくれる機能。

特定特許との近似度を%で示してくれるが、100%と示されたものでも特定特許と類似でないものも抽出される。さらに検証数を増やして検討する必要がある。

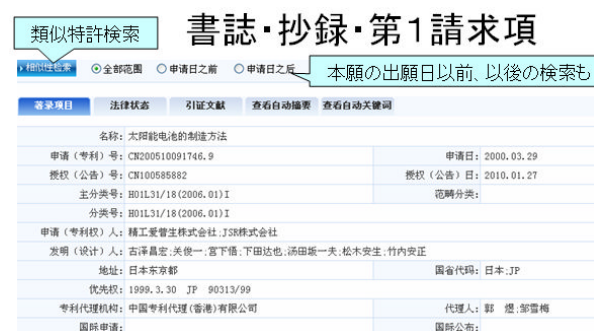


図 3-2 類似特許検索

3-7. 外国特許検索

最新分まで検索すると検索数が変動するので1985年~2009年の期間に限定して、esp@cenetの検索結果と比較した。

特許、実用新案、意匠など、また、登録特許、公開特許など特許種別の区別なく検索結果が抽出される。詳細なデータはここに掲載できないが、中国人向けの外国特許検索機能と言える。

3-8. 検索結果一覧の解析機能

5000件以上の検索結果(5300件程度まで確認済み)についての統計解析が可能となっている。

出願統計や、出願人、発明者分析はもちろん、特定の出願人や特定の分類、表示年度を限定するなど、統計データのグラフ軸の加工も可能など全体の概観を把握するには十分な機能。



図 3-3 競合他社分析

3-9. その他便利な機能

関係特許を 50 件まで保存できたり (esp@cenet の My Patent List と同様の機能)、注目特許の審査経過 watching 機能など商用データベース並みの機能もある。どのような内容の報告があるかについては現時点では確認できていない。watching 機能は ID 登録（無料）が必要。

4. 考察

以上のように、新 CNIPR は、現行 CNIPR に比べ、多彩な機能が付加され、中国特許調査に携わる者にとっては必須の便利なツールとなってきている。

クレームや全文まで収録のタイムラグを気にすることなく検索できる他、商用データベース並みの機能もあるので実務で活用したい。

IDを登録(無料)することによって、さらに(GUEST でログインする場合に比べ)便利に活用できそうである(有料サービス契約をすれば、さらに高度な解析機能なども利用できる)。

無料で利用できる機能が今後とも制

限されることなく利用できることを願いたい。

本報告では、4 月にリリースされたばかりの新 CNIPR の機能の概要を報告したが、未検討の部分もあり、さらに今後、詳細な検討を行って CNIPR の徹底活用について紹介したいと考えている。

今回は、公報の中身についての検証が少なく、若干不十分な結果を報告したが、さらに検証数を増やして詳細に検証し、中国知識産権出版社など関係者と議論を交わし、機能の改善に関する提案なども行なっていきたい。

また、当然のことながら各国特許庁のデータベースと同様、毎年のようにバージョンアップなど機能改善が行われるので、目が離せない。

5. 参考文献

- [1] 邊玲美, 船戸奈美子, 有料データベースにおけるアジア特許の収録の状況と速報性, 第5回情報プロフェッショナルシンポジウム, p.87-91 (2008/11)
- [2] アジア主要国の特許収録状況, (化学情報協会), <http://www.jaici.or.jp/stn/pdf/asiapat.pdf>, (accessed 2010-07-29)